



しっかりと準備しておくニャ!

# もしものときに備えよう ペット防災

災害時にペットを守るのは飼い主の務めです。自身の安全を確保しつつ、ペットの健康と安全を守るための準備や心構えを持ちましょう。

## 避難所への同行避難

災害時、避難所にペットと一緒に避難することができます。ただし、アレルギーなどさまざまな理由から、ペットと人は別々の場所で過ごすことになります。※盲導犬等を除く  
避難所にはペットの災害用備蓄品はありません。いざという時にすぐ持ち出せるように、備蓄品リストを確認し、準備しておきましょう。  
また、避難所によってはペットの受け入れに対応していないこともあります。同伴避難が難しい事態も考え、万一の預かり先を確保しておくことも大切です。※同行避難…避難所まで一緒に避難すること  
同伴避難…避難所で一緒に生活すること

市ホームページでは、指定避難所におけるペットの一時飼育場所を公開しています。受け入れができる近くの避難所はどこか、避難所の飼育場所はどこかなどを確認しておきましょう。  
同伴避難できる避難所一覧▶

—— 避難所での過ごし方 ——  
避難所では、ペットと同伴避難した飼い主の皆さんで「**飼い主の会**（仮称）」を立ち上げます。避難所内の一時飼育場所でのエサやりやふん尿の処理、清掃などを分担しながら、協力してペットのお世話をします。

- ### ペットのための備蓄品リスト
- 療法食、常備薬  食器
  - えさと飲み物（推奨7日以上）
  - キャリーバッグやケージ
  - 予備の首輪、リード（伸びないもの）
  - 飼い主の連絡先やペットの情報を記録したもの
  - ペットシート  トイレ用品
  - 好きなおもちゃ  ブラシ
  - 匂いのついたタオル  ガムテープ

災害の種類によっては、「在宅避難」や「分散避難」が最良の手段となる場合もあります。避難所に頼らない避難方法も考えておきましょう。

### ペット防災にも活躍！ 久喜市防災アプリ

久喜市防災アプリでは、リアルタイムで避難所の開設状況やペットの受け入れができるかどうかをアプリ上で確認できます。  
そのほかの便利な機能など、詳細は市ホームページをご覧ください。

## ペット・動物に関する相談先

- ・ペットがいなくなったとき…①②④⑤
- ・迷子の動物を保護したとき…①②④⑤
- ・飼うことが難しくなったとき…①(犬) ②(猫)  
※ご自身で新しい飼い主を見つけることが原則です。
- ・地域でのふん尿などで困ったとき…③

	名称	電話番号
①	幸手保健所	☎ 42-1101
②	埼玉県動物指導センター南支所	☎ 048-855-0484
③	久喜市環境課環境保全・衛生係	☎ 22-1111 (☎内線369)
④	久喜警察署(栗橋地区以外)	☎ 24-0110
⑤	幸手警察署(栗橋地区)	☎ 42-0110

野生動物の死骸の回収については市ホームページをご覧ください▶

### ペット全般

- 愛情と責任をもって育てる  
健康管理に注意しつつ、たっぷり愛情を与えながら、責任もって飼いましょう。
- 基本的なしつけをしておく  
待て、お座り、排せつなど基本的なしつけを身に付け、不用意に人に吠えないようにするほか、キャリーバッグやケージに慣らしておきましょう。
- 身元の表示をする  
ペットとはぐれても飼い主の元に戻れるよう、首輪や迷子札、マイクロチップなどを付けましょう。
- 万一の事態に備える  
飼い主の入院など、一時的に面倒が見れない時や災害の際にペットの預かり先を確保しておきましょう。

### ワンちゃん

- 市役所へ飼い犬の登録をする  
飼い始めた日から30日以内に登録しましょう。引っ越した場合も変更の届け出が必要です。
- 狂犬病の予防注射を受ける  
法律で年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。注射済票の着用も忘れずに。
- ふんは必ず持ち帰る  
ふんは袋に入れて持ち帰り、おしっこもペットボトル等に入れた水で洗い流しましょう。
- リードをつけて散歩する  
必ずリードをつなぎ、短めに持ちましょう。公園や路上での放し飼いは県の条例で禁止されています。



## 地域で猫を見守る 地域猫活動

地域猫活動とは、飼い主のいない猫を地域の問題としてとらえ、地域住民の理解と協力のもとで見守っていく活動です。  
具体的には、不妊・去勢手術を行い、適切なエサやりやふん尿の管理をしながら、猫の数を増やさないようにすることで、将来的に**飼い主のいない猫を減らしていく**ことを目指しています。  
猫を地域で大切にしながらも、周辺的生活環境への配慮を欠かさないことが大きな特徴です。活動には、猫好きの人だけでなく、苦手な人や関心のない人も含めた**地域全体の理解**が欠かせません。

## 飼い主のマナーとルール

ペットを飼うことは、小さな命を守る責任を持つことです。同時に、地域の一員として周囲へ配慮する責任もあります。それには飼い主として、ペットをしつけておくことが大切です。この機会にマナーやルールが守れているか、見直してみませんか。

ちゃんとできてる？

### ネコちゃん

- 室内飼育をする  
ご近所とのトラブルや迷子を防止できたり、ネコ自身を事故や感染症から守ることができます。
- 不妊・去勢手術を検討する  
望まない妊娠を防ぐほか、病気リスクやストレスの軽減にもつながります。

### 勝手に野良猫へエサをあげていませんか？

無責任な野良猫へのエサやりを続けると…

- ・ふん尿の放置による地域の環境悪化
- ・事故や病気等による子ネコの死
- ・自然繁殖による野良猫の増加

野良猫への身勝手なエサやりを行うことで、猫が集まり、その地域へ非常に大きな影響を与えることになってしまいます。  
猫を思う気持ちは大切ですが、「かわいそうだから」とエサを与えるだけでは、さらに不幸なネコを増やしてしまうことにつながってしまいます。